

エイジの日プロモーション事業



エイジフレンドリーシティあきた

《いきいきエイジの日イベント》



《マンチェスター大学研究者による講演会》



【事業・取組の背景や課題】

超高齢社会が進行する中、本市は、WHOが提唱するエイジフレンドリーシティ（高齢者にやさしい都市）に2009年から取り組み、2011年にはエイジフレンドリーシティ・グローバルネットワークに国内自治体で初めて参加し、以来、14年にわたり取組を進めてきました。エイジフレンドリーシティは、高齢者になっても地域社会で活躍し、いくつになっても自分らしく互いを認め合いながら豊かに暮らすことのできる社会であり、高齢者のみならず、あらゆる世代の意識の醸成が必要です。

【事業目的と目標・見込む効果】

興味関心をもっていただくため、8月24日を^{8(エイト)2(フ)}エイジフレンドリーシティの日とし、これをきっかけとしたプロモーション事業により理念を周知するとともに、行政、市民、民間事業者の三者協働でエイジフレンドリーシティを目指します。

目標：自分らしく暮らすことができていると感じている高齢者の割合60.0%

【事業内容】

講座・イベントの開催、パートナー事業者とその取組を紹介するパートナースタンプリー、外出促進といきがいづくりを後押しするエイジいきいきポイント事業 ほか

【担当者の声】

高齢化率トップクラスである本市の取組が、世界の希望になると信じています。

関連するSDG s

3 すべての人に
健康と福祉を



【担当課】

秋田市福祉保健部長寿福祉課

エイジフレンドリーシティ推進担当

〒010-8560

秋田県秋田市山王一丁目1-1

TEL 018-888-5666

FAX 018-888-5667

メール age-friendly@city.akita.lg.jp